

2026年度 第3回 薬剤委員会（開催日：2026年6月24日（水））

I.医薬品について

1. 新規採用医薬品 3品目3規格（要時採用2品目2規格、院外採用1品目1規格）

No	医薬品名	一般名	薬効	薬 価	メーカー名	採用区分	代替削除
1	タグリッソ錠40mg	オシメルチニブ	○EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌 ○EGFR遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法 ○EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法	¥9,670.0	アストラゼネカ	要時採用	なし
2	デスマブレシン静注4μg 「フェリング」	デスマブレシン	下記疾患の自然発生性出血、外傷性出血および抜歯時、手術時出血の止血管理 ○軽症・中等症血友病A（第VIII因子凝固活性が2%以上の患者） ○Type I・Type IIAのvon Willebrand病	¥1,335.0	フェリング・ファーマ	要時採用	なし
3	オロパタジン点眼液0.1% 「センジュ」	オロパタジン塩酸塩液	アレルギー性結膜炎	¥31.4	千寿製薬株式会社	院外採用	パタノール点眼液 0.1%

2. 限定出荷・販売中止に伴う代替採用医薬品 4品目4規格（常時採用4品目4規格）

No	変更前	薬価	変更後	薬価	薬 効	採用区分
1	ミールピック	未収載	ミールピックII皮下注用	未収載	麻しん及び風しんの予防	常時採用
2	ブスコパン錠10mg	¥6.3	ブチルスコボラミン臭化物錠10mg 「ツルハラ」	¥6.6	下記疾患における痙攣並びに運動機能亢進 胃・十二指腸潰瘍、食道痙攣、幽門痙攣、胃炎、腸炎、腸痙攣、痙攣性便秘、機能的下痢、胆のう・胆管炎、胆石症、胆道ジスキネジー、胆のう切除後の後遺症、尿路結石症、膀胱炎、月経困難症	要時採用
3	ムコサールドライシロップ1.5%	¥17.6	アンブロキシール塩酸塩DS小児用 1.5%「タカタ」	¥17.6	下記疾患の去痰 急性気管支炎、気管支喘息	常時採用
4	パタノール点眼液0.1%	¥74.1	エピナスチン塩酸塩LX点眼液0.1% 「SEC」	¥228.3	アレルギー性結膜炎	常時採用

3. 削除医薬品 6品目6規格（常時採用4品目4規格、要時採用1品目1規格、院外採用1品目1規格）

No	医薬品名	一般名	薬効	採用区分
1	アザルフィジンEN錠250mg	サラソスルファピリジン腸溶錠	関節リウマチ	要時採用→院外採用
2	ミールピック	乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン	麻しん及び風しんの予防	常時採用→削除
3	ブスコパン錠10mg	ブチルスコボラミン	下記疾患における痙攣並びに運動機能亢進 胃・十二指腸潰瘍、食道痙攣、幽門痙攣、胃炎、腸炎、腸痙攣、痙攣性便秘、機能的下痢、胆のう・胆管炎、胆石症、胆道ジスキネジー、胆のう切除後の後遺症、尿路結石症、膀胱炎、月経困難症	常時採用→院外採用
4	ムコサールドライシロップ1.5%	アンブロキシール	下記疾患の去痰 急性気管支炎、気管支喘息	常時採用→院外採用
5	パタノール点眼液0.1%	オロパタジン塩酸塩液	アレルギー性結膜炎	常時採用→院外採用
6	ザジテン点眼液0.05%	ケトチフェンフマル酸塩液	アレルギー性結膜炎	院外採用→削除

4. 採用区分変更医薬品 3品目3規格（常時採用3品目3規格）

1	乳酸ビペリデン注5mg 「ヨシトミ」	乳酸ビペリデン注射液	○特発性パーキンソニズム ○その他のパーキンソニズム（脳炎後、動脈硬化性、中毒性） ○向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア	常時採用→要時採用
2	ツムラ柴苓湯エキス顆粒	柴苓湯エキス顆粒	吐き気、食欲不振、のどのかわき、排尿が少ないなどの次の諸症 水瀉性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ	常時採用→要時採用
3	ウロナーゼ静注用6万単位	ウロキナーゼ注射用	次の血栓・閉塞性疾患の治療 ○脳血栓症（発症後5日以内で、コンピューター断層撮影において出血の認められないもの） ○末梢動・静脈閉塞症（発症後10日以内）	常時採用→要時採用

5.販売移管 2品目2規格（常時採用1品目1規格、院外採用1品目1規格）

No	医薬品名	旧メーカー名	新メーカー名	採用区分
1	オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg	帝人ファーマ	あゆみ製薬	常時採用
2	アボカイン皮下注30mg	協和キリン	大原薬品工業	院外採用